SCビジネスフェア　2013
テナントブース出展のご案内

一般社団法人
日本ショッピングセンター協会

ショッピングセンター（SC）に関わる企業が一堂に集まる唯一の展示会「SCビジネスフェア」

（一社）日本ショッピングセンター協会は、1973年4月、わが国のショッピングセンター（以下SC）の発展を通じて
消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に設立されました。

SC業界唯一の団体として、現在900社を超える会員様を抱え、
多様なサービスメニューの提供をはじめ、社会貢献事業や街づくりへも積極的に取り組んでおります。

その大きな取り組みの一つが、「SCビジネスフェア」。
SC業界を代表する企業が出展する唯一の商談展示会として、会場を展示ホールに移して今年で10回目を迎えます。
昨年も211社のディベロッパー、テナント、関連企業にご出展いただき、数多くの情報交換・商談が行われ、
実際のビジネスに結びついています。

SCへの出店を考えているテナント企業様にとっては、
有力ディベロッパー、あるいはSC業界関係者に直接、効率的にアピールする絶好の機会です。

ぜひこの資料をご覧いただきまして、御社として出展をご検討いただけますと幸いです。

SCビジネスフェア 2013

出会い、発見、チャンス

開催概要

会期:　2013年1月16日(水)～18日(金)
会場:　パシフィコ横浜　展示ホールA・B　(横浜市西区みなとみらい1-1-1)
併催:　第2回SC業界合同企業説明会(1月17日・18日)
入場料:　無料
同時開催イベント:　シンポジウム・セミナー・接客ロールプレイングコンテスト

SCビジネスフェア2013

シンポジウム・セミナー

接客ロールプレイング・コンテスト

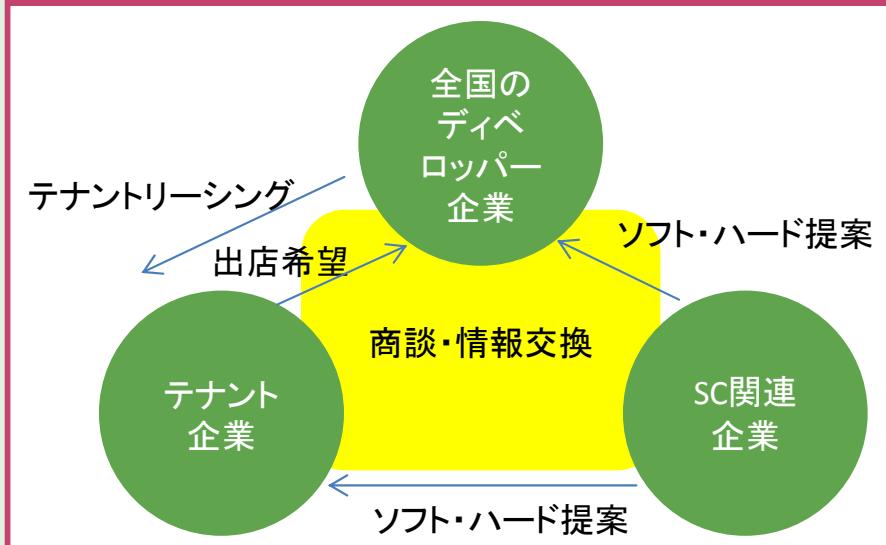
SC ビジネスフェアとは

SCビジネスフェアはSC関係者が一堂に会す日本ショッピングセンター全国大会のイベントの1つです。
全国のディベロッパー(SCの開発、管理・運営者)をはじめ、話題のテナント(専門店)、SCに不可欠な関連企業などが出展。
会場内で、毎年数多くの情報交換・商談が行われ、実際のビジネスに結びついています。

ビジネスフェア出展の魅力①

御社を効率的にPRができ、出展者間で活発な交流・商談が可能です。

SCビジネスフェア出展者
~各企業のトップが参加します~



■効率的にPRできます。

出展することで、幅広いSC関係者に御社をアピールできます。
自社の新業態などをPRするチャンスでもあり、
ディベロッパーなどとリアルな意見交換も可能です。

■SC開発のキーパーソンと交流できる機会です。

各企業のキーパーソンが参加・来場するビジネスフェア。
自社をアピールするとともに、SCの情報も入手できる
他にはない商談の場です。

有力企業が揃って出展します ［前回　出展企業 190社 （SC業界合同企業説明会を除く）］

◆ディベロッパーゾーン　46社・グループ　129小間

◆SC運営
ISC／グンゼクウンセンクーつかしん&
グイナシティ&コクーン新都心&ニッケコ
ルトンプラザ&モリクウン
イオン
NTT都市開発
大阪地下街
OPA
小田急電鉄
Capital Mall & Asia (キャピタモールズ・アジア)
近畿日本鉄道&近鉄百貨店
京王電鉄
京阪流通システムズ
京浜急行電鉄
神戸ニュークウン開発センター
ザイマックスキューブ
札幌駅前合同開発
サンシャインシティ
JR九州駅ビルグループ
JR西日本グループ
JR東日本グループ
ジェグイ
新都市ライフ&新都市センター開発&
新潟駅前地区&千葉ニュータウンセンター&
横浜都市みらい
住友不動産&住友アーバン開発
西武プロパティーズ&西武鉄道
相鉄ビルマネジメント
大和ハウスグループ
丹青モールマネジメント
チェルシージャパン
中央温泉業会
東急グループ
東京地下鉄&メトロプロパティーズ
東京ドームシティ
東神開発
東武鉄道
南海電気鉄道
NEXCO中日本グループ／中日本高速道
路&中日本エクシス
NEXCO東日本グループ／東日本高速道
路&ネクセリア東日本
野村不動産&ジオ・アカマツ
阪急阪神ビルマネジメント
ピーアンドディコンサルティング&ウニクス
福千建設
三井不動産&ららぽーとマネジメント
三菱地所丹グループ
三菱地所グループ
森ビル
八重洲地下街
ルミネ

◆テナントゾーン　49社・グループ　82小間

◆ファッション
アイジーエー
ORIHICA
三陽商会
ジャパンイマジネーション
tamaya
TSIホールディングス
(東京スタイルグループ、サンエー・イン
ターナショナルグループ)
東京ソワール
NEW YORKER
BUDDYZ
バルグループ
P.S.F.A.(パーフェクトスーツファクトリー)
ビームス
フランドル
ブルックスブラザーズジャパン
ポイント
ユナイテッドアローズ
ワールド
◆ファッション関連・雑貨等
アマガサ
お菓の長左衛門
テーラーメイドゴルワ
トリンプ・インターナショナル・ジャパン
BLC mirror
BLOBAL by BestLife (ベストライフ)
marina
めのや
ルミネアソシエーツ
ロリアンミル
◆飲食・食品
魚力
九州屋
グルメ作屋グループ
神戸屋
成城石井
ナッティー・ババリアン・ジャパン
B・Rサーティワンアイスクリーム
フランスドッグ
ポッカクリエイト
ReLife
◆サービス・アミューズメント等
アットアロマ
インターコマース
新日本パブリック・リレイション
ZoomSystems Japan
トマトランド
ハローズ
ビーエルデーオリエンタル
富士の国眼鏡直売研究会
ふりそでモードパクチモードウェディングボックス
ボディワーク
ワック

◆関連企業ゾーン　95社・団体　145小間

◆IT・情報処理・ソフト関連
RCTジャパン
イースト
インディゴ
SCキューブ&内田洋行
NECネクサソリューションズ
オムロン
技術同事インターナショナル
技術トラステム
くるなび
情報計画研究所
東芝テック
ビスライト・テクノロジー
富士通
富士フイルムイメージテック
丸紅テクノシステム&ビーディーシー
リゾーム
◆店舗企画・内装・設計事務所・資材関連
エイムクリエイツ
ON-OFF INTERNATIONAL
ジーク&ジークPMC
スーパーバッグ
スペース
藤巻
TAP
丹青社
乃村工藝社グループ
パウハウス丸栄
平田マネキン
◆設備・施設運営
ALSOK
インクー ヴォイス
EISHIN.S.A
日本ビクター(株)コスモサウンド
◆サポート関連
R・B・K
エデュカーレ
MS&Consulting
サクセスロード経営研究所
シンキング
ダイナミックマーケティング社
チェッカーサポート人材ビジネス事業
店舗探し.com
日本GMAP
バーンズ
ベルーフ
メビレーション
リックプロデュース
ワンスアラウンド
◆販促・マーケティング
ipoca
イマジネーションプロみなみかぜ
コマースデザインプロダクト
JTBコミュニケーションズ
RE.AL
◆清掃
旭化成ケミカルズ
アメニティ
いけうち
エコ・トラスト・ジャパン
近畿照明
木村技術
グリーンディスプレイ
グリーン・ライティング販売
コマニー
大光電機
チェッカーサポート清掃事業
東邦レオ
トライテラス
ナンセイ
ネスコ
マックスレイ
◆マスコミ・団体・その他
SCアカデミー・テラス
SC経営士会
新都市開発
日中経済貿易センター
そのほかマスコミ企業

◆SC業界合同企業説明会　21社・21小間

アトレ
イオンモール
OPA
小田急電鉄
JR西日本ショッピングセンターカンパニー
(天王寺SC開発)
西武プロパティーズ
東京急行電鉄
東神開発(高島屋グループ)
中日本エクシス
パルコ
三菱地所リテールマネジメント
ららぽーとマネジメント

ORIHICAカンパニー
成城石井
ブルックスブラザーズジャパン
ポイント
ユナイテッドアローズ

新都市開発
丹青社
乃村工藝社
リゾーム

(2012年1月19日現在)

情報発信できるさまざまなメニューをご用意しています。

テナントブース
（写真：2012金賞受賞　TSIホールディングス）

御社の魅力をブースで表現できます。
新業態のPRや、若手の人材育成の場としても
ご活用いただけます。

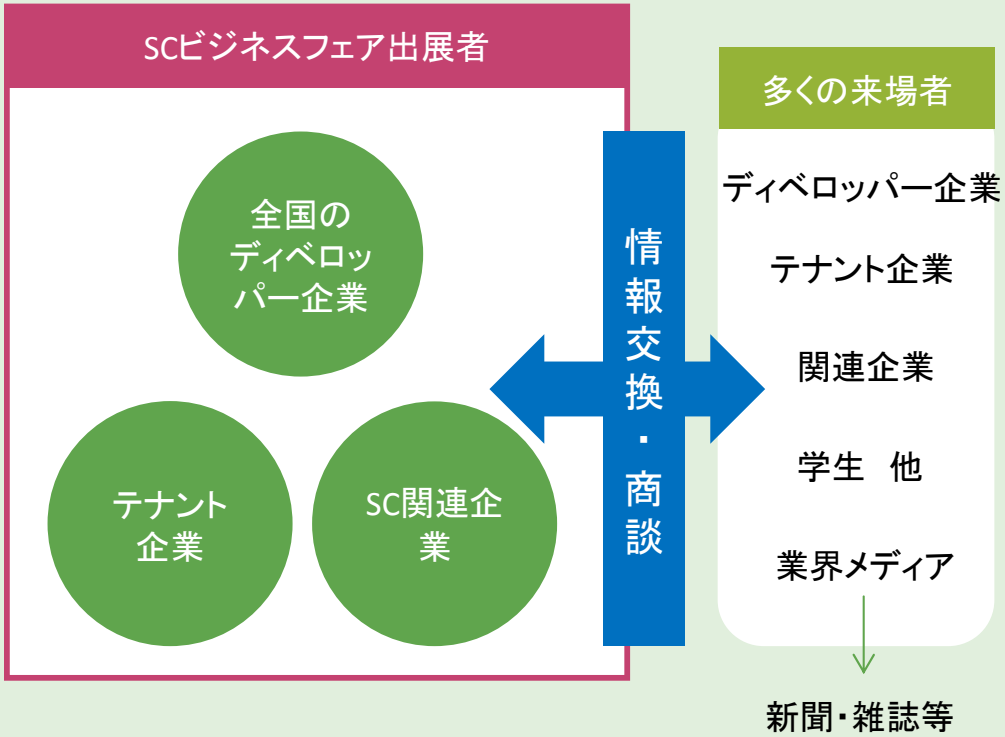
出展者パネルディスカッション＆プレゼンテーション（前回22講座、聴講者数合計2,051人）

御社の魅力をブース以外でも表現できます。
なお、出展者プレゼンテーションの実施にあたっては、事前に概略を記した申込書をご提出いただいた上で、実行委員会にて選考させていただきます。

出展者だけの交流パーティー

個別の商談はもちろん、
出展者のみが参加できる交流パーティーを開催します。
主催者が商談チャンスをサポートさせていただきます。
（昨年の交流会参加者500名）

SCビジネスフェア出展の魅力②
多くの来場者との商談のチャンスです。毎年、新聞や業界紙にも広く取り上げられています。



■3日間で3万5千人のSC業界関係者が来場します。

SC業界唯一の展示会ということもあり、関係する各社から多くの方々にご来場いただいています。これだけのSC関係者が一堂に会する機会は他にありません。

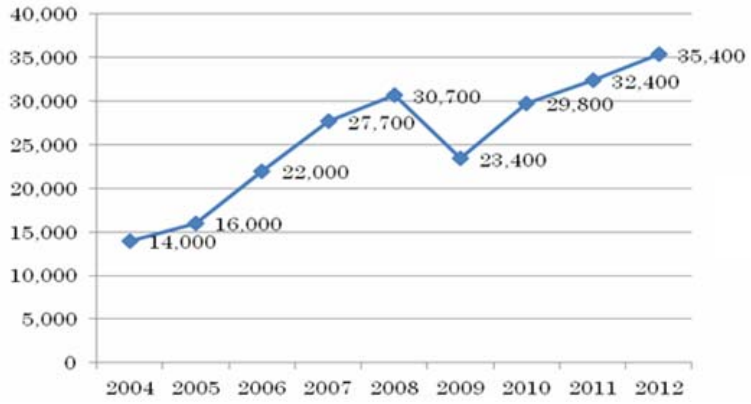
■繊研新聞をはじめ各メディアに取り上げられます。

年に1度の大きな展示会として、各メディアに掲載されております。
初出展のブースについては、当日配布するパンフレット等でも
重点的にお知らせしますので、注目度が高まります。

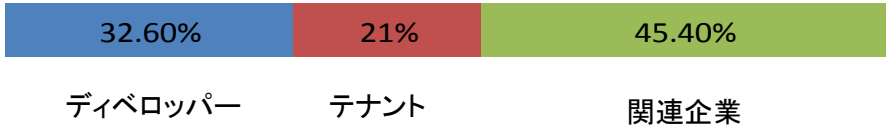
(1) 前回（SCビジネスフェア2012）の来場者数

	来場者数	開催時間
初日（1月18日・水）	10，300	11:30～18:00
2日目（1月19日・木）	12，000	10:00～18:00
3日目（1月20日・金）	13，100	10:00～17:00
合　計	35，400	

(2) 来場者の推移



(3) 前回（SCビジネスフェア2012）の業種別来場者



繊研新聞2012年1月11日掲載

(7) 第3種郵便物認可 繊研新聞 2012年（平成24年）1月11日 水曜日

SC協会 全国大会特集

成長戦略の要に発展

SCビジネスフェア

SC全国大会と併催する「SCビジネスフェア」は、パシフィコ横浜（横浜市）の展示ホールA、Bで、18～20日の3日間開催する。今回は12回目で、SC業界の発展に寄与する展示会として認知され、毎年来場者が増えている。ディベロッパーが新規開発や既存施設の改装計画などを紹介し、テナント企業は出店に向けた最適情報やネットワーク作りに活用する。SCビジネスを支える関連企業もSC業界での成長戦略を練り、支援システムや店舗の企画や内装、販促など様々な点での支援体制を紹介する。SCに関する国内唯一のリーシングモールとしてSC業界から注目されている。とくに今回は昨年3月の東日本大震災を経験し、SCから復興支援のための情報発信する役目を担っている。

コンセプトは①SC業界のあらゆる角度からビジネスを創出する展示会②ディベロッパー（SC開発者）とテナント（小売り、飲食、サービス事業者）及び関連企業の商談の場③SC経営に資するハード、ソフトの紹介④震災、街作り、都市再生を視野に入れた展示会、という内容で開催しており、SC業界の成長に大きく寄与してきた。

今回の出展者数は164社の343小間で、ビジネスフェア会場で20日に初開催する就職支援のための「SC業界合同企業説明会」の出展者20小間を加えると、合計363小間になる。

164社の内訳はディベロッパーは46社、テナント49社、関連企業69社。このうち初出展企業は19社34小間。

今回の特徴でもある「復興支援ゾーン」には、東日本大震災発生から今日までの経過を紹介するコーナー、SCが果たした役割を紹介するコーナー、被災地支援コーナーの3ゾーンで構成する。とくにSCが果たした役割のコーナーではイオン石巻SCやイオンモール名取エアリアなどイオングループのSCやエスパル仙台店、江釣子SC・パル、セルバなど、地域の復興のためにも今最も力を入れていることなどを映像やパネルを使って紹介する。被災地の農水産物の販売支援なども行う。

出展企業でディベロッパーゾーンは不動産系、電鉄系、商業系など大手を中心とした企業が新規開発や大規模改装に向けた情報発信を行い、リーシングを目的にテナント企業とのネットワーク作りを行う。初出展は神戸市の大規模ニュータウン開発における商業施設の開発・運営を行う神戸ニュータウン開発センター、駅ナカ商業施設の開発・運営に積極姿勢をとる東京地下鉄、中国から初出展の福平建設など。

テナントゾーンはファッションビジネスや飲食、食品、サービス企業の48小間が集まった。テーラーメイドゴルフやリ・ライフ、ハローズ、富士の国農家直売研究会の4社が初出展。関連企業は136小間と過去最高の小間数となり、SC支援を成長分野として積極的に出展してきた。初出展は1小間で、IT（情報技術）関連はインディゴ、技研商事インターナショナル、ビスライト・テクノロジー、設備関係でエイシン産業、環境関係でエコ・トラスト・ジャパン、グリーンディスプレイ、大光電機、トライテラス、ナンセイ、マックスレイなど。

合同企業説明会も

ビジネスフェアと併催して今回はSC業界合同企業説明会を20日に展示ホールBで開く。これまでも就職を控えた学生たちがSCビジネスフェアを知り、徐々に来場するケースが出てきたことを受け、SC業界の理解度を深めてもらおうと初の試み。出店企業はディベロッパーでアトレ、イオンモール、小田急電鉄、JR西日本ショッピングセンターカンパニー、西武プロパティーズ、東京急行電鉄、東神開発、中日本エクシス、三菱地所リテールマネジメント、OPA、パルコ、テナントでAOKIホールディングス、成城石井、ポイント、ユナイテッドアローズ、ブルックスブラザーズジャパン、関連企業で丹青社、野村工藝社、リゾームの20社。（出展者、小間数は11年12月15日現在）

ネクスコ中日本グループ

昨年のビジネスフェアの各ブース

三菱地所グループ

イポカ

復興支援に全力投球

飯嶋薫実行委員長に聞く

国際的なフェアに育てたい

——今回で12回目となるビジネスフェアがSC業界にしっかり定着した感がある。

ビジネスフェアはディベロッパーとテナント、さらにはSC関連企業が一堂に会するとの場を活用して、情報収集やネットワーク作りに役立っている。年々盛り上がりを見せ、展示会をきっかけに商談ビジネスに結びつくとして、出展者及び来場者からの評価が高く、今ではSC業界の発展に必要なイベントとして着実に定着した。加えてSCが生活基盤を提供する役割や雇用の拡大という側面から、社会的なインフラとしてようやく産業界の中でも認知されるようになっている。

とくに昨年3月に発生した東日本大震災ではSCがいち早く生活物資の提供など、復旧・復興に大きな役割を果たしている。

●復興支援がテーマ

——今回の特徴は、三つの特徴がある。一つは東日本大震災後の復興支援が大きなテーマだ。江釣子SCや、エスパル仙台、イオングループのSC、セルバなど沿岸部の被災地からの出展者が、震災後の復旧・復興に向けた取り組みや、SCが果たした役割などを紹介する。また、被災地に本社がある会員企業が取り扱う商品やサービスなどを紹介し、営業支援する。

二つ目はSCビジネスの新たな発展、成長に向けて164社、343小間が集まって情報交換や新たなビジネス創造の場となる。ディベロッパーはテーラーメイドゴルフやアミューズメントのハローズ、富士の国農家直売研究会などが初めて出る。関連企業ゾーンは「IT（情報技術）・情報処理や店舗企画・内装、設備、教育、販売、マーケティング、環境など多彩な顔ぶれになった。

——学生の就職活動支援ゾーンも設けるようだが。

三つ目の特徴として、今回は12回目の最終日となる20日に就職希望の学生に対して、SC業界合同の企業説明会を初開催する。学生に対してSC業界の魅力度を上げることと、企業紹介でもしても就職支援に役立ちたい。また、企業にとっても優秀な人材確保という役割を果たしていく。初めての取り組みだが、今後回を重ねて学生の認知度を高め、SC業界の優秀な人材発掘の場にしていきたい。

ディベロッパー12社、テナント5社、関連企業3社が出展する。とくに、被災地の学生を支援する意味からも、仙台とパシフィコ横浜を結ぶ無料のチャーターバスを用意する。

●無料セッション充実

——出展者のプレゼンテーションや無料のセミナーも充実した。

パネルディスカッションは19日と20日にそれぞれ二つ開く。大型商業施設で採用が進んでいるデジタルサイネージの進化の状況や、駅と街の新たな関係性を含めSC経営士4人が語る。また、SCと地域リレーション、東日本大震災時の対応などを語る。

出展企業のプレゼンテーションは連日用意した。18日に「ネットとリアル店舗の融合事例」としてユナイテッドアローズからの無料講演もある。復興支援とEコマース、SCの新潮流、現場からの生の声、中国出店情報と面白い企画が目白押しだから来場者促進にもつながると期待している。

昨年は大震災を経験し、SCが社会的にも大事な役割があることを再認識し、復興に向けて様々な情報を発信していきたい。また、日本全体に閉塞感が漂う中、SCから日本を元気にする流れを起こしていく。これからは中国企業の初出展もあり、外国人の来場促進なども行いながら国際的なビジネスフェアに育つことを期待している。昨年は3日間の総来場者数は3万2400人で、今回は3万5500人を予想している。

前回出展者の声　（敬称略）

【ディベロッパー・前回初出展】 ㈱神戸ニュータウン開発センター	既存SCの良さをアピールすればビジネスチャンスを見出して頂けると確信し、初出展を決めました。成果としては、名刺交換数約3百社、その後の情報交換等が継続している企業も多数ございます。次回の出展では、新社名 「㈱OMこうべ」（今秋合併予定）を広くPRさせて頂こうと思っております。
【テナント・前回初出展】 富士の国農家直売研究会	初めて出展しましたが、多くのディベロッパーの方から出店依頼の声を掛けていただき、反応の大きさに驚いています。思い切って出展してよかったと思うと同時に、ビジネスに直結していると感じました。

神戸ニュータウン開発センター

富士の国農家直売研究会

前回出展者の声　（敬称略）

【ディベロッパー】 ㈱東京ドーム	当社では2006年から継続してビジネスフェアへ出展しております。テナント企業や関連企業とのネットワーク構築はもちろんのこと、若手スタッフの見識向上の場としても、貴重な機会になっております。
【テナント】 ㈱ワールド	出展者としてのビジネスフェアの魅力は、数多くのディベロッパー様、同業他社様、その他異業種の方々との交流があり、多くの情報が得られる場はこれ以上に無いことです。約10年前から出展し、実際の店舗出店にも繋がっております。今後も貴重なビジネスの場として継続的に参加していきたく思います。

東京ドーム

ワールド

開催までのスケジュールとサポート体制

出展申込み
8月31日（金）
早期割引締切

10月15日（月）
最終締切

出展者説明会
10月1日（月）
～ 2日（火）

貴社の小間位置ご案内
11月中旬（予定）

出展に関わる各種申請書提出
11月～12月

会場への搬入・小間の設営
2013年
1月14日（月）
～15日（火）
（予定）

SCビジネスフェア2013
開催
2013年1月16日（水）～18日（金）

＊日程など変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

協会Webサイトに、随時申込企業をアップしリンクをはるとともに、
月刊「SC JAPAN TODAY」誌上で、ご紹介します。
（協会Webサイトでの申込企業紹介は9月以降を予定しております）

初出展の方は、当日配布のガイドブック及びブースに初出展のご紹介をするとともに、
ご希望がありましたら、会場内、あるいは2日目の出展者交流パーティーで、
ご希望の実行委員・出展者を、主催者事務局がご紹介いたします。

展示会前から展示会終了後にわたって、出展社どうしの交流を主催者がサポートさせていただきます。

【参考】前回の出展ブースと会場の様子

俯瞰

出展者プレゼンテーション

ディベロッパーゾーン・金賞
三菱地所グループ

テナントゾーン・金賞
TSIホールディングス

関連企業ゾーン・金賞
グリーンディスプレイ

特別賞　東京地下鉄&メトロプロパティーズ

特別賞　九州屋

出展者交流パーティ

併催　SC業界合同企業説明会

出展料金等について

■9㎡を基本サイズとして、ご希望の小間数で出展いただけます。

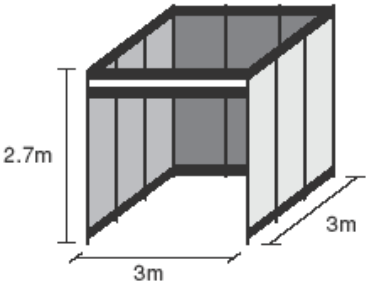
■SC出店5店舗以下のテナント向けに、インキュベートブース（特別料金）を設けております。

■8月中にお申込みいただくと、早期割引が適用されます（インキュベートブースを除く）。

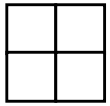
(1)出展料金　（1小間あたり・税込）

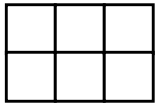
		基本小間		フリーサイズ＝4小間以上（料金は1小間あたり）		インキュベートブース*1
面積		9㎡		36㎡～		9㎡
		早期割引*2	通常料金*3	早期割引	通常料金	特別料金
会員		199,500円	220,500円	170,100円	189,000円	115,500円
会員外		275,100円	304,500円	238,140円	264,600円	157,500円
備考	基本装飾*4	含む		含まない		含む
	一次側電気工事費	含む		含まない		含む
	電気使用量	1 kWまで含む		含まない		1kWまで含む
				横並びの場合は基本小間価格となります。*5		1社3小間までとさせていただきます。

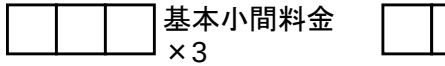
基本小間モデル（9㎡）

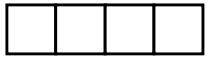


*1：出展対象：これからＳＣに出店する、あるいはＳＣ出店数**5店舗以下**のテナント
インキュベートブースでの出展の可否につきましては実行委員会で判断させていただきます。
*2：早期割引：8月31日までにお申し込みの場合
*3：通常料金：9月1日～10月15日にお申込みの場合
*4：a. 壁面システムパネル、および内壁使用料　b. 社名板・1社1枚（ロゴ指定の場合は別途料金）　c. 40W蛍光灯（1小間1灯）　d. 2口コンセント1個（1kW）
*5：区画と料金例：


フリーサイズ料金 ×4


フリーサイズ料金 ×6


基本小間料金 ×3


基本小間料金 ×4

(2)出展費用(参考)

①主催者コーナー（フリーサイズ4小間）

・出展料金	早期割引会員料金4小間	680千円
・造作費	（パネル製作費、電気使用料等は除く）	1,290千円
	計	1,970千円

② ＳＣ経営士会ブース（基本小間2小間）

・出展料金	早期割引会員外料金2小間	441千円
・造作費	（パネル製作費、電気使用料等は除く）	150千円
	計	591千円

詳しくは、出展募集パンフレットに記載しております。
ご不明な点につきましては、お気軽にご相談下さい。

平成24年度SCビジネスフェア実行委員会委員名簿

（敬称略、会員種別、企業名50音順、2012年7月20日現在）

【委員長】
飯嶋　薫（株）R・B・K　代表取締役
【副委員長】
若林　瑞穂 三井不動産（株）　商業施設本部　商業施設営業部　営業グループ　グループ長
上野　正哉（株）京阪流通システムズ　常務取締役　企画開発部長
【委員】
宮入　貴子 イオンモール（株）　経営企画部　マネージャー
大矢　雅章（株）エイムクリエイツ　取締役　空間プロデュース事業本部長
内呑　圭司（株）サンシャインシティ　S・C事業部　次長
吉村　裕彦（株）セントラルパーク　常務取締役
宮崎　勝之（株）相鉄ビルマネジメント　営業サービス担当課長
大津　武（株）丹青モールマネジメント　代表取締役社長
田部井一哉（株）東京ドーム　業務部　テナント企画グループ　課長代理
後藤　雅彦 東神開発（株）　経営管理本部　副本部長
並木　嘉久 中日本エクシス（株）　営業部　副部長
佃　吉朗　南海電気鉄道（株）　流通営業本部　企画部長
松井　久子（株）阪急商業開発　営業企画室　室長
小沼　智子 東日本旅客鉄道（株）　事業創造本部　ショッピング・オフィス事業推進部門　課長　SC事業グループリーダー
舘野　優貴 三菱地所（株）　商業施設業務部
富山　隆　森ビル（株）　営業本部　商業施設事業部　業務統括部　業務企画グループ　課長
田村　竜毅（株）ルミネ　総合企画部　マネージャー
島田　栄子（株）アンテールジャパン　代表取締役
丹后　秀次（株）グルメ杵屋　店舗開発部　課長
廣瀬　啓二（株）サンエー・インターナショナル　専務取締役
井上　浩司（株）ブルックスブラザーズジャパン　営業本部　販売部長
和田象二郎（株）ユナイテッドアローズ　事業支援本部　店舗開発部　開発チーム
角谷　豊（株）ワールド　営業本部　店舗開発統括部　駅ビル店舗開発部　部長
遠藤　隆 オムロンフィールドエンジニアリング（株）　SSBサービス事業部　プロジェクト担当部長　参事
伊藤　隆彦 鹿島建設（株）　開発事業本部　開発計画部長
三島　一久 技研トラステム（株）　国内営業部　部長
松田健太郎 東京ガス（株）　都市エネルギー事業部　法人営業第二部
竹原　直子（株）東急エージェンシー　戦略事業本部　商空間ビジネス局　プロジェクト開発部　スーパーバイザー
八木　信之（株）乃村工藝社　商環境事業本部　アカウント第一事業部　開発1部　プランニングディレクション　ルームチーフ
中山　博光（株）リゾーム　代表取締役
鈴木瑠美子 静岡県立大学大学院　経営情報学部　講師

出展に関するお問い合わせは　一般社団法人　日本ショッピングセンター協会
SCビジネスフェア実行委員会「SCビジネスフェア2013」事務局
〒104-0054　東京都中央区勝どき3-12-1　フォアフロントタワー13階
TEL03-3536-8121　FAX03-3536-8120　E-mail　biz_fair2013@jcsc.or.jp　URL　http://www.jcsc.or.jp/